



ツガルツナガル通信 vol.05

■ 「謹製 津軽たんげ」が誕生しました！

2023年1月に「津軽圏域14市町村の観光推進に向けた連携に関する協定」を締結した株式会社松屋と当法人は、津軽圏域を代表するお土産品のパッケージデザインを統一した新たなブランド「謹製 津軽たんげ」を株式会社松屋と共同で立ち上げ、プロデュースいたしました。

プロジェクトが始動したのは2022年6月。今までに無い、「津軽といえばこれ」というおみやげを作りたいという思いから、津軽14市町村を代表するおみやげ開発が始まりました。デザインは日本を代表するグラフィックデザイナーである佐藤卓氏にお願いし、議論を重ねてコンセプトを練り上げ、津軽みやげの顔になるよう統一パッケージとすることが決定しました。

そして、本年1月9日に「謹製 津軽たんげ」のお披露目記者会見を実施。

1月18日～23日には、松屋銀座にて開催した「津軽物産展」で商品を先行販売し、たくさんのお客様に手に取っていただくことができました。

県内では4月以降の販売を予定しております。今後の動きについても「ツガルツナガル通信」や当法人HP・各種SNSにてご報告いたします。

【参加事業者】

- ・弘前銘醸株式会社
- ・株式会社 礼門
- ・カネショウ株式会社
- ・一般財団法人ブナの里白神公社
- ・株式会社ふじさきファーマーズLABO
- ・津軽味噌醤油株式会社
- ・アップル アンド スナック株式会社
- ・株式会社 クーデラパン
- ・有限会社津軽ぶどう村
- ・株式会社富士清ほりうち



公式HP ▶ https://tsugaru-tange.jp/?doing_wp_cron=1705981732.6767780780792236328125

■ 観光案内窓口「ツガルツナガルコンシェルジュ」誕生！

当法人 HP で販売している体験型観光商品「ツガルツナガル体験」が、1月16日よりエリア内の観光案内所・観光施設等 10 箇所の窓口での販売を開始しました。（設置施設は下記参照）

これは当法人が進めていた「旅ナカコンテンツ販売促進事業」によるもので、実際に商品を体験した各施設の職員が観光コンシェルジュ＝「ツガルツナガルコンシェルジュ」として常駐し、旅行者の旅ナカでの予約促進に繋げることを目的としています。



窓口でご案内するのは、「ツガルツナガル体験」の中から前日予約可能な 12 商品。予約を円滑に進めるため、各窓口には詳細内容が分かるチラシと、体験コンテンツの商品のひとつである「IRODORI（黒石市）」のねぷた灯ろうを設置しております。

また、成約された方先着 500 名様（10 箇所×先着 50 名様）を対象に設置施設ごとに異なるノベルティのプレゼント企画も実施中です。

冬でもできる商品がたくさんありますので、是非この機会に皆さまも「ツガルツナガルコンシェルジュ」のオススメ体験をしてみませんか？

【設置施設】

- ① 弘前市立観光館（弘前市）
- ② 弘前市観光案内所（弘前市）
- ③ 松の湯交流館（横町十文字まちそだて会）（黒石市）
- ④ （一社）五所川原市観光協会窓口（五所川原市）
- ⑤ （一社）平川市観光協会窓口（平川市）
- ⑥ （一社）鱒ヶ沢町観光協会窓口（鱒ヶ沢町）
- ⑦ 道の駅 つるた 鶴の里あるじゃ（鶴田町）
- ⑧ 大鰐町地域交流センター鰐 come（大鰐町）
- ⑨ 青森ワイナリーホテル（大鰐町）
- ⑩ 青森県観光物産館アスパム（青森市）

※ 前日予約できる体験商品一覧については [こちら](#) をクリック！

※ [【むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業活用】](#)

■ 日本政府観光局（JNTO）との連携について



×



一般社団法人

Clan PEONY 津軽

12月14日(木)にJNTO 若手職員約30名に対して、当法人が実施している「マーケティング事業」や「ツガルツナガル体験」の内容について説明した上で、意見交換会を実施いたしました。

また、観光地域の現場で活動するDMOへの理解を深めることを目的として、1月～2月末までの2ヶ月間JNTOの末 遥奈（すえ はるな）さんが当法人へ研修派遣にいらしています。末さんには期間中、当法人を含め津軽エリアにおいて実施するインバウンド向けの取組に対するアドバイス等をしていただく予定です。

この研修派遣と先の座談会をきっかけに、JNTOとの連携をさらに密にして、インバウンド客の獲得に向けて各種施策を実施してまいります。

【末さんからのご挨拶】

皆さまこんにちは。日本政府観光局（JNTO）より参りました、末 遥奈と申します。

東京出身、新卒採用でJNTOに入構し、ニューヨーク事務所での駐在経験を経て、今回JNTO初の試みとして2ヶ月間Clan PEONY 津軽にて研修でお世話になります。

初めての本格的な雪国での生活にわくわくと共に、この時期しか見られない、冬の津軽を見て・味わって・撮影するのが楽しみです。地元の素敵な魅力を是非教えてください！



【日本政府観光局（JNTO）とは】

東京オリンピックが開催された1964年に設立されて以来、60年間にわたって訪日外国人旅行者の誘致に取り組んできた公的な専門機関。

現在は世界25都市に海外事務所を持ち、日本へのインバウンド・ツーリズム（外国人の訪日旅行）のプロモーションやマーケティングを行っている。

JNTO 公式 HP ▶ <https://www.jnto.go.jp/>

■ 人気雑誌「mina」に取り上げて頂きました！

雑誌「mina」2・3月合併号の「全国美味しいお酒探しの旅 青森・津軽編」ページに、津軽の特集が組まれております。

クレイジーサイダー様(平川市)、つがるワイナリー様(鶴田町)、鳴海醸造店様(黒石市)、モホドリ蒸溜研究所様(五所川原市)、居酒屋あどはだり様(弘前市)に掲載の協力をさせていただきました。

またWEB版では「ディープな青森・津軽の旅」と称して、五所川原市の「立佞武多の館」、つがる市の「高山稻荷神社」等、様々な観光スポットをご紹介します。

WEB版の記事は以下リンク先よりご覧いただけます。

▶ <https://www.mina.ne.jp/life-style/trip/23414/>



女優・吉高由里子さんが表紙！

■ 果物のまち・岡山市で津軽のアップルパイが大人気！

11月19日に岡山県で開催された「岡山市中央卸売市場 市場感謝デー」に参加し、津軽地域の特産品であるアップルパイをはじめとした地元菓子の販売と14市町村のPRをしてまいりました。

当日同市場には多くの方が来場し、当法人ブース前には開始前から大行列ができました。用意した約700個のアップルパイは開始2時間で完売、午前中にはすべての商品が完売となり、大盛況のうちに幕を閉じました。

岡山市をはじめ、県外の方々からのアップルパイの人気を改めて感じられる機会となりました。

出展にあたり、下記事業者様にご協力をいただきました。

ご協力いただいた事業者の皆さま、誠にありがとうございました！

【アップルパイ】

- ・タムラファーム（弘前市）
- ・ジャルダン洋菓子店（弘前市）
- ・ボンジュール（弘前市）
- ・アントルメ佐藤菓子店（藤崎町）
- ・洋菓子店 カルネドール（五所川原市）

【その他りんご菓子】

- ・アップルアンドスナック株式会社（田舎館村）
- ・JAアオレン（弘前市） ※順不同



■「三陸観光フォーラム 2023」で講演しました

11月18日に行われた標記フォーラムに、当法人事務局次長の前田が参加いたしました。同フォーラムは東日本大震災から12年が経ち、21年12月に三陸沿岸道路が全線開通したことを契機とした関係人口、交流人口の増加を目途として開催されています。地域連携へ道筋をつけたいとの先方の希望により、講師として基調講演の実施及びパネルディスカッションにも参加いたしました。基調講演では「デジタルマーケティング調査及び県観光統計から読み解く三陸地域の観光動向」をテーマに、連携を意識した内容で行いました。同じ東北のDMO同士として、情報共有や事業連携に繋げてまいります。

■「第2回東北域内DMO会議」に参加しました

11月30日に仙台市中小企業活性化センターで行われた標記会議に、当法人専務理事兼事務局長の笹田とチーフの対馬が参加しました。東北域内から当法人含め29団体が集まり、「一般社団法人東北観光推進機構」の事業報告・事業計画説明・東北運輸局からの情報提供に加え、参加した団体からの事例紹介を受けました。また、その後会場を変えて実施された「マーケティング報告会及び海外観光サポートデスク活動報告会」にも参加。両会議ともデータに基づく戦略策定の重要性を感じられる内容でした。今後も引き続き、東北観光推進機構との連携を継続・強化し、広域観光のスケールメリットを最大限活用してまいります。

■「東北のプレミアムコンテンツ 発表商談会」に参加しました

1月18日に仙台国際センターにて行われた商談会に、当法人の成田と渡邊が参加しました。旅行事業者26社に対し、当日のプレミアムコンテンツに選定された「刀匠体験（田舎館村）」と「ラッセル車操作体験（平川市）」をはじめ、津軽圏域の様々な体験コンテンツを紹介しました。前向きな反応が多く、商談会で個別にセールスする意義を感じるのと同時に、まだまだ認知されていない現状を痛感しました。また、冬季に体験できないコンテンツをどうカバーしていくか等の課題も見つかったため、課題解決と商品のさらなるブラッシュアップを行っていきます。

■「令和5年度旅行事業者との商談会 in あおもり」に参加しました

1月24日にアスパムにて行われた標記商談会に、当法人の渡邊が参加しました。九州・沖縄地区の旅行事業者6社に対し、様々な体験コンテンツを紹介しました。2023年4～6月で行われた「蔵で蔵出し酒の会（黒石市）」等への反応が特によく、日中に津軽のお酒が飲める体験コンテンツ等があればぜひツアーに取り入れていきたいという意見が多く上がりました。東北旅行の造成を検討している事業者もいたため、既存コンテンツの見直しや新たな体験コンテンツの開発に繋げてまいります。

■今月のおすすめ！ツガルツナガル体験

今月は、「津軽の誇り！伝統に触れあえる体験」をご紹介します！
体験商品一覧は、ホームページからご予約いただけます。

※ 各商品タイトルをクリックすると予約ページへ飛びます。



■津軽塗研ぎ出し制作体験ほか

研ぎ出し制作は、お好みで箸・手鏡・スプーンから
選択できます。前日に予約できるので、週末のご予定
として是非体験してみたいはいかがでしょうか？

■実施場所：津軽藩ねぶた村（弘前市）

■問合せ：0172-39-1511



■津軽伝統 金多豆蔵人形劇場

1907年（明治40年）に創作されて以来、100年
以上に渡って相伝された津軽伝統の人形劇です。
伝統を守りながらも世相と風刺を取り入れる、懐の深
い劇をどうぞお楽しみください。

■実施場所：津軽中里駅（中泊町）

■問合せ：0173-58-3573



■刀匠から手ほどき、日本刀鑑賞とお手入れ体験

日本刀の魅力や制作工程、鑑賞の作法を刀匠・中畑さ
んの説明で学び体験できるツアーです。
日常では味わえない貴重な体験をぜひ！

■実施場所：刀の庵（田舎館村）

■問合せ：080-1680-9387（旅する弘前）

《ツガルツナガル体験 掲載イメージ》



▶ ツガルツナガル体験一覧は【[こちら](#)】をクリック！（「TimeTrip TSUGARU」内ページ）

■【今月のおすすめ！十四津軽つながるサービス参加店】

アンケートに答えて会計時に回答画面を見せると、“ちょっとお得”なサービスを提供する「十四津軽つながるサービス」。参加店の中から、「地元のおすすめスイーツ特集」をご紹介します！

●あげたいの店 みわや（五所川原市）

あんこたっぷりのたいやきを油で揚げ、砂糖をまぶしたお菓子。店主の神さんも気さくで、ほっと一息つけるお店です。

【問合せ】0173-34-2064

★お会計から1割引。



●洋菓子店 カルネドール（五所川原市）

五所川原の立佞武多にちなんで「立っちゃん」という、りんご入バターケーキをおみやげ品として販売致しております。

【問合せ】0173-35-1151

★お買い上げの方にオリジナル立佞武多絵はがきをサービス。



●パティスリークーデ ラパン（鶴田町）

アップルパイもおいしい鶴田町のパティスリーです。

【問合せ】0173-23-1880

★1,500円以上お買い上げのお客様に、当店人気焼菓子『ラパン』を一つプレゼント致します。



※「★」＝各店舗の十四津軽つながるサービスの内容です。

※参加店一覧は【[こちら](#)】をクリック！（「TimeTripTSUGARU」内ページ）

■ その他お知らせ

- ・次回は2024年3月末頃発行となります。他市町村や事業者に向けて何かお知らせや周知したいイベント等がありましたら、ぜひ当法人までお気軽にご連絡ください。

【発行元】一般社団法人 Clan PEONY 津軽

■TEL：0172-88-6090/FAX：0172-88-6091

■メール：cptsugaru@gmail.com

■ホームページ：<https://www.trip-tsugaru.com/>

■Instagram：https://www.instagram.com/clan_peony_tsugaru/
